



北海道大野農業高等学校

果樹専攻班

北海道北斗市向野2丁目26番1号

**地域内循環を中心とした環境保全型農業を目指して
～A S I A G A Pに基づいた持続可能な果樹生産～**



Action

大野農業高校のある道南地方は、道内でも有数の果樹生産地です。そして本校果樹園では、A S I A G A P 認証を取得しています。G A P では環境保全型農業が提唱されています。

そこで道南農業試験場の池田幸子様から、できる限り農薬に頼らない I P M (総合的病虫害防除) について学習しています。

また、剪定枝や未熟果の堆肥化試験に取り組んでいます。同じく道南農業で産出される籾殻や米ぬか、牛糞を混和させて試験を行いました。その結果、米ぬかを混和した区では温度が上昇し、発酵が促進されたことを確認しました。また、発芽試験では堆肥の安全性を確認でき、未利用資源を活用した地域循環型農業への糸口をつかむことができました。

私たちの活動は、地元企業であるはこだてわいん様や函館千秋庵様との連携、各種メディアによる情報発信等により、北斗市を中心として大きく広がっています。これからも持続可能な果樹生産を目指して活動していきます。